

令和7年度 実証ラボ定例研修会 今後の開催計画

○実証ラボ（9作目：令和7年8月下旬定植の長期多段どり栽培）及び埼玉拠点（低段密植栽培等による周年栽培）のトマト栽培ハウス内で、生育状況を見ながら環境管理や試験の実施状況を説明します。

○ハウス見学後の講義では時期に合わせて取り組んでもらいたい管理について試験結果等をもとに情報提供するとともに、参加された生産者との意見交換を行います。

○関係機関等からの情報提供も行います。

各回13：30開始

回	実施日	実施内容	
79回	12月 23日	※希望者を対象に埼玉拠点の育苗施設(苗テラス)見学を実施 (13：00～)	
		ハウス 見学	実証ラボ及び埼玉拠点：日射量に合わせた葉面積管理
		情報提供・ 意見交換	日射量に合わせた葉面積管理（実証ラボと埼玉拠点の取組み） 細霧装置を使った薬剤散布試験結果（実証ラボの取組み）
80回	1月 27日	ハウス 見学	実証ラボ及び埼玉拠点：日射量に合わせた葉面積管理（増枝等側枝の管理）
		情報提供・ 意見交換	日射量に合わせた葉面積管理（実証ラボと埼玉拠点の取組み） 灌水について（実証ラボと埼玉拠点の取組み）
81回	2月 24日	ハウス 見学	実証ラボ及び埼玉拠点：展示品種の生育状況(中間報告)及び食味確認
		次世代施設園芸コンソーシアム主催の講演会を検討中	
82回	3月 24日	ハウス 見学	実証ラボ及び埼玉拠点：日射量に合わせた葉面積管理（増枝等側枝の管理）
		情報提供・ 意見交換	日射量に合わせた葉面積管理（実証ラボと埼玉拠点の取組み） 遮光について（実証ラボと埼玉拠点の取組みから）

注) 原則毎月第4火曜日開催（管理作業等の都合で変更する場合は日付を太字で表記）

注) 実施内容は変更することがあります。（記載の内容は令和7年12月1日現在）

（参考：令和7年度 これまでの開催実績）

回	実施日	実施内容	
72回	4月 22日	ハウス 見学	埼玉拠点：遮熱剤塗布等高温対策の状況 実証ラボ：側枝利用による春の高温障害対策の実施状況
		情報提供・ 意見交換	・高温対策について（昨年の振り返りと今年の取組み予定） ・今後の試験や研修会の内容について
73回	5月 27日	埼玉次世代施設園芸コンソーシアムとの共催、講義はオンライン併用	
		ハウス 見学	埼玉拠点：遮熱剤塗布等高温対策の状況 実証ラボ：側枝利用による春の高温障害対策の実施状況
		講義	「施設トマトの生育診断や高温期管理の考え方と環境制御」 講師 栃木県農業大学校 吉田剛 氏

(次ページに続く)

回	実施日	実施内容	
74回	6月 17日	埼玉次世代施設園芸コンソーシアムとの共催、講義はオンライン併用	
		ハウス 見学	埼玉拠点：遮熱剤塗布等高温対策の状況 実証ラボ：8作目の栽培状況（最終）
		講義・ 意見交換	「施設園芸における人材育成・雇用管理に関する研修会」 イオングリ創造(株)埼玉久喜農場 大内農場長
75回	8月 26日	ハウス 見学	実証ラボ：9作目定植直後の状況 埼玉拠点：外気導入等高温対策の実施状況など（低段及び長段）
		実習	アスマン通風乾湿計による温湿度測定（参加者持参の温湿度センサーの誤差を測定）
		情報提供・ 意見交換	実証ラボ8作目結果（炭酸ガス施用効果、脇芽利用の高温対策効果）
76回	9月 30日	ハウス 見学	実証ラボ及び埼玉拠点：長期多段どり栽培生育初期の管理状況
		情報提供・ 意見交換	・次世代技術で增收するために押さえておきたい「土壤管理」と 「病害虫管理」 土壤診断結果の読み方と施肥基準に基づく施肥（実証ラボ事例） 病害虫防除対策～タバココナジラミの防除を中心に～ （実証ラボと埼玉拠点の取組み事例） ・黄化葉巻病耐病性品種「桃太郎ブライト」「SC8-173」「かれん」の試作結果 （実証ラボと埼玉拠点の取組み結果）
77回	10月 28日	ハウス 見学	実証ラボ：生育調査に基づく管理、収穫開始期の状況 埼玉拠点：7月下旬～8月定植作型の収穫状況
		情報提供・ 意見交換	炭酸ガス施用の効果（埼玉拠点と実証ラボの取組み） 燃油使用量削減に向けたダクト配置（実証ラボ9作目の取組み紹介）
78回	11月 25日	ハウス 見学	実証ラボ：生育調査に基づく管理、展示品種の栽培状況等 埼玉拠点：展示品種の栽培状況
		情報提供・ 意見交換	ミニトマト品種特性調査結果（施設園芸先端技術担当） 生育・収量予測の仕組み～埼玉拠点のトマトを例に～